



# 県民の森 だより 1 2018 月号

南天の木に九匹のさるばば  
=難を転じて苦が去る  
(鶴が丘在住・二階堂さん作成)

発行

宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801  
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41  
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料：無料  
利用時間：4月～10月/9時～16時30分  
11月～3月/9時～16時

## 新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

昨年は、明るくなった中央記念館を始め、青少年の森内の森林学習館、1・2号展示館等へたくさんの方々のご来館とご利用をいただき感謝申し上げます。

今年も、ご来園ご来館の方々の『安全と安心』を提供することを第一に心掛、何度でも足を運んで頂けるように、楽しい思い出作りのお手伝いや、種々の問い合わせ等に所員一同積極的に取り組みます。

皆様のご来館とご利用をお待ちいたしております。  
(所長：蜂谷 仁)

## 県民の森クリーンアップ作戦が開催されました

2017年12月2日(日)、宮城県森林インストラクター協会会員有志+利府町みどりの少年団のみなさんにより、県民の森内のゴミの回収作業を行いました。以前に比べかなりゴミは減ったものの、冷蔵庫やソファ、たくさんのタイヤなど、事前予想を上回るゴミを回収しました。ご参加頂いたみなさん、ありがとうございました。今年は開催されないくらいゴミが減ることを祈ります！

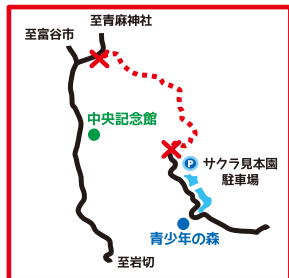
## ご来園ありがとうございました・その2

福島県からご来園の伊達市立小手小学校のみなさんが、写真入りの素敵なメッセージを送って下さいました。来園当日は到着時は晴れていたものの、次第に雨模様となりましたが、ウォークラリーの問題を解きながらのアスレチックはとても楽しかったようで、メッセージを読んで職員一同暖かな気持ちにさせて頂きました。

また、毎年ご来園の大崎市虹の精保育園・太陽保育園のみなさんも、葉っぱ遊びを通じて県民の森の秋を満喫して頂けたようでした。みなさんご来園ありがとうございました。

## 冬期間道路閉鎖のお知らせ

冬期間中の道路安全確保のため、右記点線箇所が2017年12月27日より通行止中です(解除は2018年3月以降の予定)。皆様方のご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。



## 県民の森名木紹介 vol.38 モミ

まっすぐに斜上する枝ぶりや端正な円錐形の樹形は、元気さと共に清々しさも感じさせてくれます。宮城県がこの木の北限に近いとの事ですが、園の周囲にも点在しているのが見られます。隣接する企業の森には、直径1m近い巨樹もみられます。



写真は開園ときに植えられたものですが、若木らしく元気な生育ぶりは、園の中心部のシンボリック的存在になりつつあります。(工藤)



## 今月のけんみんのもり写真館 スタッフが見つけたしぜんのひとコマ



ミズバショウ(サトイモ科)  
水芭蕉 植栽

名前は花後に伸びる葉がバショウに似て、水辺に生えることから付きました。花というと、白い仏炎苞(仏様の後ろ側にある笠形の飾りに似ていることから)を指しますが、苞に包まれた円柱状の花序が真の花穂です。この花は夏を連想されますが、春に咲く花です。(駒野)



ナンテン(メギ科)南天  
植栽

中国原産ですが、日本自生説もあります。難を転じて福となす縁起木。火災よけ・悪魔よけとして玄関前に植えられ、縁起が良いことからお正月の門松などに利用されます。また赤い実は野鳥にいつの間にか食べられて無くなります。(駒野)



シモバシラ(シソ科)  
霜柱 植栽

この植物は水を吸い上げる力が強く、この時期まだ水を吸い上げています(写真では45cmほど)。水は茎の途中などから凍み出し、外気にふれて凍り始め、氷の花が次第に大きくなります。最後は導管も破れ、地中也凍って水を吸い上げる事ができず、氷の花も見られなくなります(駒野)



マガモ(カモ科)冬鳥

カモを代表するカモの中のカモだから「真鴨」、という名前がついたそうです。オスは頭の色から「アオクビ」とも呼ばれ、光の具合で緑や青に見えます。黒い尾羽はかわいくカールしています。メスは地味な茶色で、繁殖時は外敵の目をごまかすのに役立ちます。(入岡)

カールしている

イベントのスケジュールなどは裏面「2018年1月・2月のイベント情報」をご覧ください